



GENERAL CIRCULAR #7 (2019)

全 PSI 加盟組合、EB/WOC/SC メンバー、全グローバル労連、シャラン・バロウ ITUC 書記長、ガイ・ライダー ILO 事務局長、マリア・ヘレナ・アンドレ ACTRAV 局長、Cc: 全 PSI 職員(情報として)

2019 年 3 月 5 日

オンラインで閲覧 : <http://world-psi.org/en/psi-mourns-death-former-deputy-general-secretary-alan-leather>

各位、

大変悲しいお知らせですが、アラン・レザー PSI 元書記次長が逝去されました。長年におよぶ闘病の後、2019 年 3 月 3 日の日曜日に亡くなられ、享年 77 歳でした。すでに成人されておられるお子さんたちジャックとエイミーさん、世界中の数えきれないほどの労働組合運動家、社会正義活動家および役者たちに彼が残したものは愛と尊敬と素晴らしい思い出以外の何物でもありません。アランは、いつも人々の一番良いところを見出し、彼の楽観主義と誠実さ及びユーモアで人々を勇気づける才能に恵まれていました。人々はアランに惹きつけられました。PSI 内のみならず労働運動全体の多くの組合リーダーがアランに助けられてきたことを思い出すでしょう。

アランが 1987 年に PSI 教育担当オフィサーとして就任したときに、彼は豊富な経験と独特の明るい性格を PSI に持ち込みました。トム・ビーティーは次のように述べています「彼はひとときわ優れた成人教育者でした、そして彼は連帯支援団体の援助を得て、PSI 機構の地域化を映し出す PSI トレーナー・ネットワークを築き上げました。」1990 年代の初めには、アランの指揮のもとで、旧ソ連の組合を PSI と EPSU に加入させる努力がなされました。これは非常に厳しいながらも活気に満ちた作業で、アランは持てるスキルを存分に発揮しました。PSI はブカレスト、キエフ、モスクワおよびプラハに事務所を開設しました。北東欧選挙区の PSI 加盟組合はアランのことを「広い心と尽きることのないエネルギーを持つ人で国際加盟活動のゴッドファーザー」として思い出すでしょう。

アランは、南アフリカにおけるアパルトヘイトとの厳しい戦いのなかで公共部門労働組合に対する PSI の支持を指揮しました。

アランは 1993 年に書記長補になり、1995 年から 2006 年の退職時まで書記次長を務めました。労働者の権利を守るために尽きることのない献身は、彼が多くのミッションを引き受けてきたことや、個人的あるいは ILO を通じて政府への働きかけを行ってきたことに反映されています。彼は、HIV-AIDS との戦いにおいて PSI の保健部門を引っ張り、保健労働者の懸念をきちんと聞いてもらえるようにしてきました。

アランの業績を列挙することは不可能です。彼については枚挙にいとまがないほどの逸話があり、今後も長年にわたって語り継がれていくことでしょう、なぜならアランは固い信念を持つ労働組合活動家であり、素晴らしい人間だったからです。

彼の死は世界中の多くの人々、公共サービス部門の労働者や組合活動家、長年彼と一緒に働いてきた職員、そして彼の援助で現在の力を築き上げてきた多くの労働組合にとって個人的な打撃です。

ジャックとエイミーさん、私たちはあなた方と悲しみを共にいたしますが、同時にあなた方のお父様が私たちすべてにもたらしてくださった喜びをも共有いたします。アランを失ったことは大きな痛手ですが、国際労働運動の仲間は今後長い間彼のことを忘れることはないでしょう。

A handwritten signature in blue ink that reads "Rosa Favonelli". The signature is fluid and cursive, with a prominent initial 'R'.

ローザ・パヴァネリ
書記長